



第65期 CSR委員会活動報告会

CSR委員会事務局

2020年11月16日(月)、第65期CSR委員会活動報告会を開催しました。

今年はウェブ形式での開催とし、各分科会に1年間の活動報告をしてもらいました。

地域社会貢献分科会

コロナ禍において各種活動が制限されましたが、ニーズに則した活動はありました。ウィズコロナ・アフターコロナの活動の検討等これからも幅広くステークホルダーからの支持を得られることを視野に活動を続けていきます。

活動状況

実施拠点	活動内容
タイ	献血活動
インドネシア	マスク・食料品の寄付
	地域CSR活動に参加
フィリピン	地域CSR活動に参加
アメリカ	老人ホームへの寄付
日本/関東	フェイスシールド寄付

※予定 エコキャップ・使用切手の寄付(豊橋/関西)



▲老人ホーム入口にコンクリートを敷き、車椅子でも通りやすくするための寄付をしました

村田取締役よりコメント

今年はコロナで活動が制限されたと思うが、コロナ禍で当社が役立てることをぜひ探してほしい。

環境保全分科会

61期からの継続テーマである省エネハイブリッド車への入替は、社有車全体の73%になりました。省エネ効果としては、月平均のガソリン使用量は、1,328ℓまで減少しました。コロナウイルスの影響もあり、前期比45%減となります。今後は、今期からのテーマ：廃プラスチック問題に注力していきたいです。

活動状況

省エネ活動	①社有車のエコカーへの切り替え ②省エネルギーセンターによる省エネ診断
生物多様性活動	①草加市役所 環境課との連携活動 ②海外拠点の活動調査と情報展開
廃プラスチック対策	
エコキャップ活動	

加藤取締役よりコメント

取引先の情報等を参考にし、当社が環境後進会社にならないよう分科会でリーディングしてほしい。



▲発表の様子(本社)

雇用・労働分科会

「コロナだからできない」ではなく、できることを考え、ウェブ開催のメリットを生かして2021年春の開催計画を立てました。

活動状況

第65期経営方針の重点施策にある「人材の採用、育成、活用の強化と良き組織風土の醸成」に着目

- | | |
|------|---------------------------------|
| 実施事項 | ①ウィズコロナ時代に対応した「WEBファミリーデー」の開催計画 |
| | ②海外赴任者の赴任前サポート実施計画 |

拠点OB・OGや現在帯同している家族を紹介して赴任前にきめ細かい情報提供をすることで、生活や家族の不安解消をサポートし、人材の育成や活用の強化に繋がります。

辻取締役よりコメント

海外赴任前サポートについて、マニュアル等だけでは不安が多いと思うので、今回分科会から提案したことは意義があると思う。また、「雇用」の入口、採用に関するところも今後のテーマに入れていただきたい。現在、採用面接に携わっているが、総務部門一任では解決しない問題もあると思うので、分科会でアイデア出しすることをテーマに入れてもいいと思う。

総評

村澤座長

どの分科会も実施したことへの報告に終わっているので、自主的な計画や目標値、その裏付け、進捗や結果の効果等を説明していただくと良いと思う。また、活動はCSRの一環かまたはビジネスか中途半端に見えるので、メリハリ(例えば必要なら予算をとるなど)をつけるとう良いと思う。

金邊委員長

分科会では、テーマの選定や意義を今一度考えていただきたい。時間のかかることだが、私たちの望む当社の企業イメージと活動成果が結び付くようになれば、従業員もCSR活動を理解しやすくなると思う。